

## 2020年5月5日 スペシャルメッセージ

アミール・ツアルファティ

- 「コロナからの脱出」が意味するもの -

[https://youtu.be/9TGEctg-e\\_w](https://youtu.be/9TGEctg-e_w)

みなさん、こんにちは。アミール・ツアルファティです。ちょっと私が感じた事を、皆さんにお伝えしたいと思います。昨夜のベンジャミン・ネタニヤフ首相のイスラエル国民への演説を見て思った事です。ご存知の通り、私は、この首相が大好きで、彼を応援しています。私は、神が彼を与えてくださったのだと信じています。政治的に私は彼の側、つまり保守的な側にいる事をご存知かと思います。それでも彼は昨日、コロナウイルスからの出口戦略をイスラエル人に話した時に、ある事を言い、彼の言葉に私は、本当にショックを受けました。そして、彼が言った後、私は今まで考えた事もなかった、ある事に気がつきました。という事で、彼の発言をお伝えします。

ネタニヤフは、「イスラエル人は、コロナウイルス後の新しい現実に慣れる必要がある」と話していて、そして、6月14日までに、イスラエルは完全に、…もし何も大きな事が起こらず、新しい波が来なければ、その時にはイスラエルでは、どんな規模のどんな集まりでも許されるようになる、という話でした。つまり、マスクをして 社会的距離を置く以外は、すべてが通常に戻る、と。しかし、その後、ネタニヤフ首相がある事を言いました。ちなみに、ウイルスとの戦い方の見本として、彼は 第一人者の一人です。実際に多くの世界の指導者が彼に助言を求めていました。では、彼の発言について聞く覚悟が来ていますか？

彼は次のような事を言いました。ネタニヤフは、イスラエル国民に言いました。

「我々は、子ども達に、センサーを付けるべき時点まで来ているのかも知れない。そうすれば、子ども達がどこにいるのか、無事かどうか、症状が出ているかどうか、全てを追跡する事が出来る。」

さて、彼は善意からそう言ったのです。彼の意図は、「全てを開かなければならない。家に人を閉じ込めるのではなく、ウイルスを追跡する他の方法を見つける必要がある。」しかし、彼が言った事は、基本的には「パンデミックの為に、私たちは常識の枠を超えて、考え方を変える必要が出てきた。私達は、おそらく何らかの形で…」さて…彼は「皮膚の下に何かを移植する」というような事は何も言っていません。彼は、そんな事は全く言っていません。しかし、彼は言いました。「どうにかして、子ども達にセンサーをつけなければならない。」それを聞いた私は、「何だって？」と、ちょっとショックでした。それから思ったのです。

「わお…。善意を持った優秀な指導者が、まさに彼らが反対して戦って来たものの手に陥ろうとしている。」言い換えれば、もし彼らがグローバリストと戦い、もし彼らがカバール（秘密結社）や世界統一政府と戦っているとして、それでいて、今、彼らは国民を守り、同胞を守らなければならないところまで来ると、自国民の安全を守る為に、彼らの頭の中を横切ったものを、見てください。「我々の子ども達にセンサーをつける。」

だから、私は考えていたのです。そしたら、その直後、テレビは、空路に関する出口作戦の準備を映していました。空港に行って、飛行機に乗る…。そこでイスラエル空港庁のトップが、次のような事を言っているのです。「近い将来、旅行の書類としてパスポートだけでは不十分になる。」そこで私は「何だって？」と。国民が 他国を訪れる事を認めるために、何らかの方法を見つけるか、作り出さなければならない。そして、それをするには、ウイルスに感染していない事を証明するしかない。パスポートでは、ウイルスに感染していない事を示すことは出来ません。そこで私は考えていたのですが、一枚の書面でさえ、ウイルスを持っていないことを証明する事は出来ません。なぜなら、書面を手に入れてから飛行機に乗るまでの間に、ウイルスに感染する可能性がありますから。自分が保菌者でない事を確認する手段として、当局が受け入れられるものは何だろうか？そして私が思っていたのです。このウイルスのために全世界がシャットダウンし、このウイルスのために経済、国、すべてがシャットダウンしました。しかし、ウイルスからの出口戦略としては、パスポートだけでは十分ではなくなり、子ども達は、おそらく、センサーが何らかの形で取り付けられ

なければ、ただ自由に歩く事も出来ない。そして、どんどん近づいています…。ちなみに、この人達は皆、善人です。イスラエル空港当局のトップも、イスラエル首相も、彼らはカバールの一部ではなく、グローバリストの計画の一員でもありません。彼らは、前に進む事が出来る現実的な方法を探そうとしているのです。それが、何が起こったのかというと、ウイルスを作り、ウイルスを放出し、そして、これは地球上で最悪のものである、と世界を洗脳した者達が、ある措置を取らなければ今の生活を続けられない様なパニックを作り出す事に成功したのです。信者である私たちには考えられない措置ですが、しかし世間では、それらが「新しい生活様式」になるのです。だから、繰り返しますが、誰かがそのようなものを提供していても、すぐに「あ、この人はグローバリストだ。」と思っははいけません。…違います。グローバリストと、人を追跡し、人に「しるし」を付けるアジェンダ、そういったもの全てが、今、「コロナからの脱出」の名目で、始まっています。これは新しいものです。我々は、考え方を変えないといけません。そして時が来れば…私たちは、ここを出て、世界が獣のしるしを身に着ける頃には、それは世の中にとって何も新しいものではないのです。COVID-19のような事で、既に経験済みのものになっています。ですから、皆さんは、これから、さらに多くの世界のリーダーや専門家達が言うのを耳にするでしょう。国を助け、封鎖や隔離からの出口戦略の準備をしようとする、罪のない人達が、今までに私達が聞いた事のないことを申し出たり、提案したりするでしょう。そしてそれは世界統一、新世界秩序(NWO)のアジェンダの手中に収まります。…私は、世界の指導者や専門家を名指しする時は、非常に慎重になります。これらの人々は、新世界秩序によって作られた状況の、解決策を見つけようとしているのです。(この状況は)世界統一政府、グローバリストの陰謀によって作られたのです。いいですか?しかし、彼らは国を守ろうとし、国民を守ろうとしていて、そして、3ヶ月前までは考えられなかったようなアイデアを思いつき、今、それが、「新しい生活様式」になりつつあります。そのうちに分かります。海外旅行は、今のようなパスポートを持っているだけでは不十分。そんな時代は終わったのです。…皆さんに言いたいのは、あまりショックを受けたり、イライラしたりしないように。物事は変化していき、その事で、私たちは思い出します。世が差し出す考え、世の中がどこに向かっているのか。

という事で、この思いを皆さんにシェアしなければと思いました。本当に、ハッとしましたから。私がとても尊敬する自分の首相が…確実に、他にも大統領や首相、世界の指導者が同じ事を申し出るでしょう。それは、彼らが国民を憎むからではなく、国民を愛するからこそです。しかし、状況、現実、パニック、不確実性、未知のものが何か新しいアイデアや、新しいものを見つけなければならぬところまで、彼らを突き動かしているのです。非常に創造的になって、どうやって国民に自由の身として各自の生活を続けさせていくのか、国内で自由に自宅から出られるように。だから、私達は皆、慣れなければなりません。…繰り返しますが、覚えていてください。信者にとっては、「獣のしるし」は、私たちのためではありません。私達は、それを受けなければどうか、決断する必要さえありません。これは、残念ながら…仮に信者が対処しなければならぬとすれば、それは私たちではなく、大患難時代の聖徒です。しかし皆さん、一つ言えるのは、私達は見ています。私たちは、これらの事が新しい現実、「新しい生活様式」になりつつあるのを、目の前で見ています。今後、このような事をもっと聞くようになって、驚かないでください。そういえば、ネタニヤフがそれを提案したとき、彼は「これは創造的なアイデアだ!」と、ほとんど自画自賛していたように見えました。「どうして、今まで考えつかなかったんだろう?」と。…そして、彼は言いました。「このコロナウイルスの件から抜け出すためには、我々は超創造的に考えなければならぬ。」超創造的。子どもにセンサー。パスポートだけでは旅行は出来ない。皆さん、慣れた方が良いですよ。それが新しい生活様式になります。繰り返しますが、私は、彼を責めるような事はしません。彼は黙示録を読んでいないと思いますし。私は、彼ら全員を責めません。私が言いたいのは、ただ、私達は3ヶ月の間に、喜んで、あるいは進んで「戒厳令」に同意し、我々は進んで経済を停止し、自由を奪われる事に同意したのです。そして私達は、自分たちの政府に印を付けられる事を、快く承諾するでしょう。他国の政府に、自分たちはこれは持っていない、自分たちにはこれがあるという事を信頼してもらうために。これと戦うために、私たちに実際に出来る事は、ほとんどありません。…繰り返しますが、これは獣のしるしではありません。はっきりさせておきます。しかし、これが世界をそなえるでしょう。誰かが「これは演習だ」と言いましたが、これは演習です。それは演習であり、グランドリハーサルで、だから私たちは、まだここにいるのです。でも、リハーサルが終わると、すぐに本番が始まります。私は恐れていません。11月の半ばに、クリスマスのイルミネーションを

見ると、感謝祭がすぐそこまで来ている事が分かりますから。もし、地平線上に反キリストの準備を見たら？携拳がさらに近づいていることが分かります。ありがとうございます。おやすみなさい。  
神の祝福がありますように。 さようなら。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ> 2020.05.10 (Sun)